

# 墨田区（報道）

平成30年12月19日

～東京2020オリンピック・パラリンピック！すみだのまちを盛り上げ、未来へ引き継ぐのは、私たち中学生だ！！～

## 平成30年度「中学生区議会」を開会！

本日、墨田区議会本会議場（吾妻橋一丁目23番20号）で、「中学生区議会」を開会した。これは、未来の墨田区を担う子どもたちに、区議会を模擬体験してもらうことで、主権者としての意識や郷土に対する愛着、関心を深めてもらうことを目的に、平成6年から開催されており、今年で25回目となる。

「中学生区議会」には、各校4名ずつ計40名参加。オリンピック・パラリンピックをテーマとした「気運醸成」、「おもてなし・観光」、「まちづくり」の3つの取組について、中学生ならではの豊かな感性で捉えた疑問や課題を質問し、山本 亨・墨田区長がこれに答えた。

午後2時、「中学生議員」たちは緊張した面持ちで議場の自席に着席。区側からは、山本亨・墨田区長をはじめ、副区長、教育長のほか、部長級職員が出席。区議会からも、瀧澤良仁・区議会議長や、とも 宣子・副議長のほか議会運営委員会の委員8人が列席した。準備が整うと、「中学生区議会」の議長を務める平岡 英（ひらおか すぐる・本所中学校2年）議員が「平成30年度、中学生区議会を開会します。」と開会を宣言し、「中学生議員」3名による代表質問が行われた。

本会議の後には、3つの取組ごとに分かれて委員会を開会。区の部長級職員に対して、中学生議員全員がそれぞれの疑問や提案などを発言した。



《問合せ》 広報広聴担当広聴・区政情報担当 Tel 5608-6930

### <中学生区議会の代表質問について>

初めに「日常的にスポーツ体験ができる空間」について、多良 実桜（たら みお・堅川中学校2年）議員が、次に「中学生によるバスガイドツアー」について、寺田 梨乃（てらだりの・本所中学校2年）議員が、最後に「公共交通機関の分散化」について福原 聡一郎（ふくはら そういちろう・吾嬭立花中学校2年）議員が質問。その中で寺田議員は、「墨田区にはスカイツリー以外にも知られていない名所がたくさんある。区内中学校に通う中学生が、英語などを交えてガイドを行うバスツアーを実施し、地元の方だけが知るすみだの魅力を発信していきたい。」と、オリンピック・パラリンピックに向け中学生自らが行動しおもてなしを充実させるための提案を述べた。これに対し、山本区長は「中学生の皆さんと観光客の皆さんとが交流する機会も増える、大変良い提案である。中学生の皆さんには一人一人が「すみだの観光大使」というような意識をもってもらいたい。」と答えた。山本区長はそれぞれの質問に対して答弁を行い、「中学生議員」たちはメモを取り、真剣な表情で耳を傾けていた。

#### <中学生区議会について>

墨田区は、毎年「墨田区議会第4回定例会」が終了したこの時期に、中学生に区政や区議会の仕組みについて学び、体験してもらおうと「中学生区議会」を開催している。今年の7月に各中学校の代表として40名の「中学生議員」を選出。「中学生議員」たちは、本日の「中学生区議会」に先立って、7月と10月に事前研修を行った。7月に実施した第一回事前研修では、墨田区役所で、中学生区議会のテーマである区のオリンピック・パラリンピックの取組（「気運醸成」、「おもてなし・観光」、「まちづくり」）について、区職員から研修を受けた。10月の研修では、本会議場の見学や議会制度についての講義などを受け、本日の「中学生区議会」本番に向けた準備を進めてきた。

なお、今年度本事業は、東京2020オリンピック・パラリンピックをテーマとしているため、東京2020参画プログラムに認証されている。